

## 紫式部が生きた時代

1. 日時： 令和6年9月5日（木）午後1時30分～3時30分
2. 会場： 尼崎市立中央北生涯学習プラザ 3階 小ホール  
尼崎市東難波町2丁目14-1 TEL:06-6482-1750  
五合橋線沿 最寄りバス停：阪神バス 県立尼崎総合医療センター前
3. テーマ： 紫式部が生きた時代
4. 講演要旨： 今年度の大河ドラマ「光る君へ」の主人公は紫式部です。『源氏物語』の作者として、紫式部の名を知らない人はいないでしょう。ですが、紫式部がいつ生まれたのか、またいつ亡くなったかは正確には分かりません。そもそも「紫式部」も紫式部の実名ではありません。紫式部は中宮彰子に仕えた女房であると説明されますが、女房は、あるいは中宮とは、平安貴族社会でどのような存在だったのでしょうか。紫式部という人物について名前は知っているけれど、実はその実像についてはよく知らない、という方も多いのではないのでしょうか。  
講演では、紫式部と彼女の主君である中宮彰子を素材に、平安時代における女性の生き方や社会的な位置についてお話します。
5. 講師： 神戸女学院大学文学部総合文化学科 准教授 栗山圭子

### 講師プロフィール：

神戸大学大学院文化学研究科社会文化専攻修了、博士（文学、神戸大学）

2015年 神戸女学院大学文学部総合文化学科着任

研究分野 日本古代中世史、女性史

著書 『中世王家の成立と院政』（吉川弘文館、2012年）

共編著 『平安時代天皇列伝』（戎光祥出版、2023年）

『紫式部を創った王朝人たち』（明石書店、2023年）

『藤原道長を創った女たち』（明石書店、2020年）

『歴史のなかの家族と結婚』（森話社、2011年）

6. 定員 60名
7. 申込先： 尼崎市立歴史博物館へ電話かFaxで  
電話 06-6489-9801 Fax 06-6489-9800  
受付開始 令和6年8月6日（火）より
8. 費用： 会員 無料、 会員外 300円（資料代）

主催 尼崎郷土史研究会